

歳出

343億4,300万円

前年度に比べ26億3,500万円、8.3%増加しました。

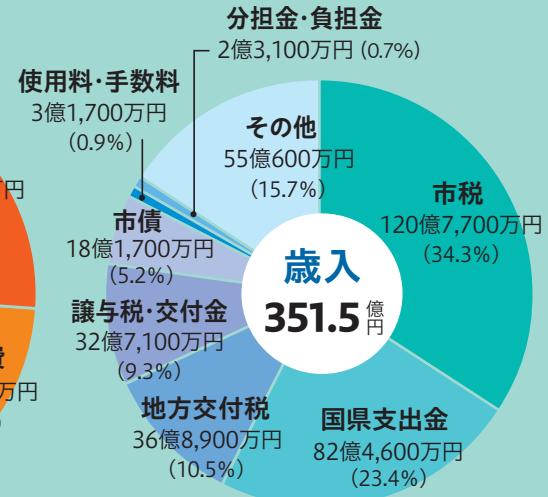
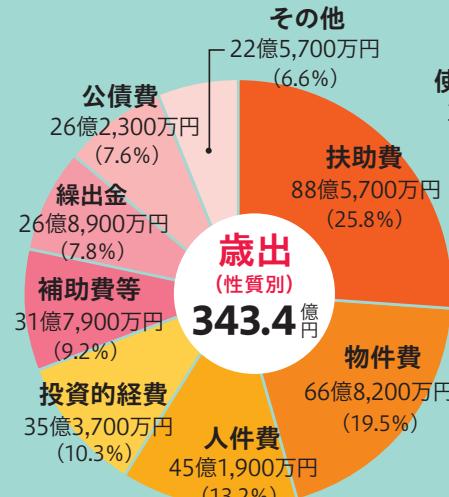
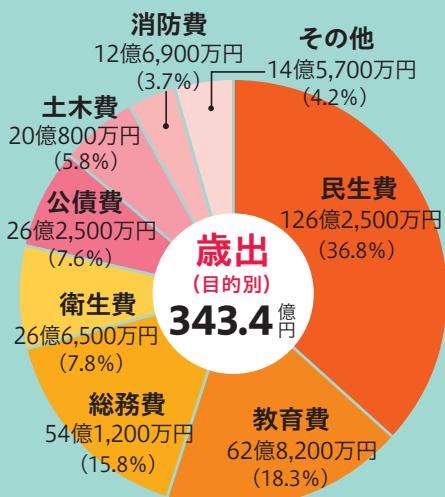
歳入

351億5,400万円

前年度に比べ16億5,500万円、4.9%増加しました。

令和6年度決算は、地方交付税の増額や、おくの義務教育学校一体型校舎の建設工事などにより、歳入歳出ともに昨年度より増額となりました。また、市税は1億4,000万円の減額となりました。牛久市の借金である市債残高は、令和6年度末は前年比で6億6,500万円減少している一方で、貯金である基金残高は、前年度比で2億7,400万円増加しました。

今後見込まれる、公共施設の老朽化対応等に備え、計画的な市債管理や基金の積み立てを行っていきます。



市民一人当たりの歳出内訳(一般会計)

市民一人当たりが負担したお金(市税)

144,458円 (昨年度145,581円)

※市税総額 ÷ 住基人口 (令和7年3月31日時点)

市民一人当たりに使われたお金

410,774円 (昨年度377,839円)

※歳出総額 ÷ 住基人口 (令和7年3月31日時点)

民生費151,012円／教育費75,141円／総務費64,735円／衛生費31,872円／土木費24,019円／消防費15,176円／公債費31,393円

●特別会計

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	72億1,400万円	72億1,400万円
青果市場事業	1,900万円	1,900万円
介護保険事業	69億4,100万円	69億4,000万円
後期高齢者医療事業	26億7,000万円	26億7,000万円

一般会計と区分して経理を行う4つの特別会計についても、それぞれ健全な財政運営となるよう取り組んでいます。

●企業会計

会計名	収益的収入および支出	
	収入	支出
下水道事業	17億7,700万円	16億700万円
	7億700万円	10億700万円

資本的収入額(翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額4,600万円を除く)が資本的支出額に対して不足する額3億4,600万円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額1,100万円、当年度分損益勘定留保資金3億2,300万円および未処分利益剰余金1,200万円で補てんしました。

なお、皆さんのご理解とご協力のもと、令和6年4月からの料金改定に伴い下水道使用料収入が増加し、大幅な収支の改善が図られました。その結果、令和6年度決算において、企業の健全性を示す指標である「経費回収率」(事業収入÷事業費用×100)が100%を超えて、運営が使用料収入で賄える状態となりました。引き続き、下水道施設の安定した維持管理と持続可能な運営に努めています。



令和6年度決算について
詳しい情報は市ホームページ
ページをご確認ください